

コロナ禍における従業員フォロー対策 Relo エンゲージメンタルサーベイ リロクラブが福利厚生分野から3つめの提案

福利厚生アウトソーシングサービスのトップカンパニーである株式会社リロクラブ（東京都新宿区、代表取締役社長 杉山 新吾）が運営する福利厚生倶楽部は、コロナ禍における従業員フォロー対策の第3弾として、健康サポートアプリ、ポイントプログラムに続きメンタル不調に対応する「Relo エンゲージメンタルサーベイ」の提供を福利厚生倶楽部の会員向けに 2020 年 12 月より開始いたしました。



■コロナ禍の従業員メンタルを把握・改善する「Relo エンゲージメンタルサーベイ」

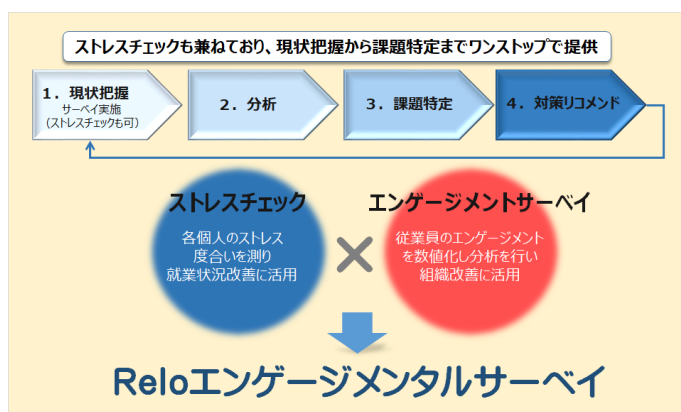
新型コロナウイルス感染症が再び拡大し、多くの方がテレワークの継続を余儀なくされている状況です。遠隔での従業員の健康状態の把握、コミュニケーション不足の解消、メンタル不調の改善など様々な課題が総務人事担当者を悩ませ、今までの働き方では考えられなかった、新たな施策に取り組む必要性に迫られています。

特に、コロナ禍でのテレワークの長期化で知らず知らずのうちにメンタル不調を抱えている従業員も少なくありません。また、テレワークであるがゆえに管理者側からも見つけにくい状況でもあります。

そこで、「Relo エンゲージメンタルサーベイ」は、従来のストレスチェック(57項目)に、激変する職場環境を適切に把握できる設問を追加した計141項目で状態把握・要因分析をおこない、対策リコメンドをワンストップで導き出します。

ストレスやフィジカルの”状態の良し悪し”を図る「状態把握」の項目だけでなく、”なぜ、ストレス過多状態に陥ってしまったのか”などの理由を特定するための「要因分析」の項目を加えることで組織分析ができ、従業員の様子に目が届きにくいコロナ禍でも心の状態を可視化し、より具体的な対策を施すことができます。

今後の展開としては、福利厚生倶楽部のメニュー連動などを視野に入れ、開発元の株式会社ラフルール※1と共同開発、連携をしていく予定です。



【製品概要】

- ◆製品名: Relo エンゲージメンタルサーベイ
- ◆機能: スタンダードサーベイ(ストレスチェック 57 項目含む計 141 項目)
ショートサーベイ(19 項目)
分析・対策リコメンド
- ◆アプリ版対応端末: iPhone/Android
- ◆対応言語: 日本語、英語(管理者画面除く)
- ◆利用対象: 福利厚生倶楽部 入会法人
- ◆価格: 福利厚生倶楽部 入会法人向け特別価格
- ◆開発・運営: 株式会社ラフル※1 <https://www.lafool.co.jp/>



通常のストレスチェックだけでは見えづらい心の状態が可視化されることで、社員が安心して働ける職場環境をつくり、人材の定着と組織改善に繋がります。最大の特長は、約 3,000 社の従業員 18 万人以上のメンタルヘルスデータから、大学や臨床心理士の知見を取り入れた独自の調査項目を従来のストレスチェックに加えることにより、多角的な分析ができる点です。組織エンゲージメント・ハラスメントリスク・離職リスクなども含めた包括的な診断が可能。

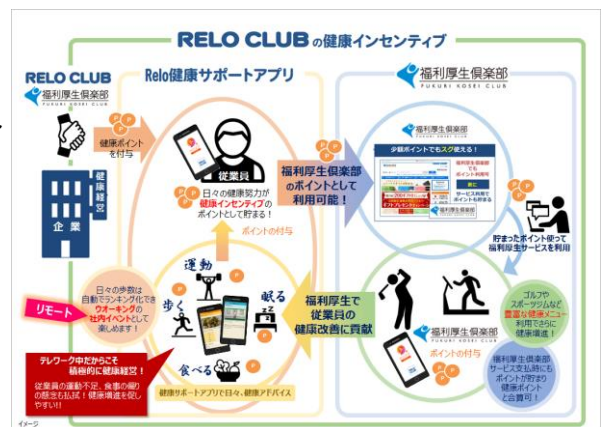
■コロナ禍での従業員と企業のエンゲージメントを高める「Relo 健康サポートアプリ」

見えにくい健康改善の取り組みを可視化、健康づくりをサポートするスマートフォンアプリです。充実した健康管理機能で、従業員それぞれの健康管理だけでなく、組織の健康状態も管理・分析ができます。

「Relo 健康サポートアプリ」のコンテンツを活用することで、テレワーク中の従業員の運動不足・食事の偏りを解消し、遠隔でも健康増進を促すことを可能とします。

また、コロナ禍での団体施策として「Relo 健康サポートアプリ」でリモートウォーキングイベントを開催し、賞品として健康インセンティブポイントを付与することも可能です。

貯まったポイントは福利厚生倶楽部のサービスにて 1 ポイントからお使いいただけます。



■コロナ禍でも従業員同士のコミュニケーションを活性化させる「ポイント型サンクスカード」

従業員同士がパソコンやスマートフォンを使用し、サンクスカードにメッセージとポイントを添えて感謝の気持ちを伝え合う仕組みです。

ポイントを利用して企業が従業員を評価・承認する制度とは異なり、従業員同士が自発的にお互いの努力や成果を積極的に評価・賞賛・承認し合えるのが「ポイント型サンクスカード」。日頃の地道な努力やちょっとした周囲に対する気配りなど、業務や成果とは直接関係ないことでも評価・賞賛・承認することで従業員同士の交流・コミュニケーションを活性化させ、働きやすい環境や職場の雰囲気づくりに繋がります。また周囲から評価・賞賛・承認されることで、モチベーションの向上にもつながります。

コロナ禍で失われがちなコミュニケーションを、手軽でさりげないメッセージをきっかけに、活性化へと導けます。

サンクスカードのポイントは福利厚生倶楽部のサービスにて 1 ポイントからお使いいただけます。「Relo 健康サポートアプリ」と福利厚生倶楽部内でポイント合算も可能です。



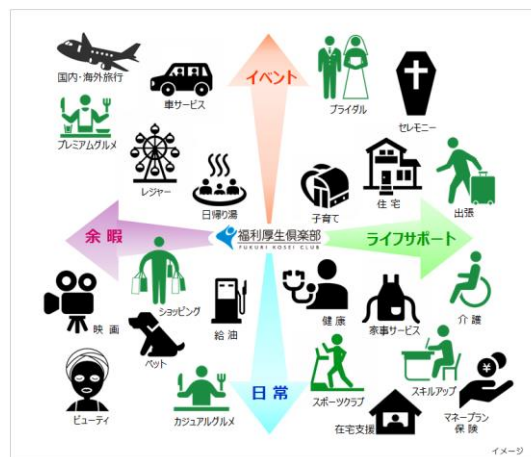
▲福利厚生倶楽部運動「ポイント型サンクスカード」(イメージ)

■リロクラブ・福利厚生倶楽部について

リロクラブは、1993年に「福利厚生倶楽部」のサービスを開始して以来、“中小企業にも大企業並みの福利厚生を”をモットーに世界中の働く人々の暮らしを福利厚生サービスで豊かにしてまいりました。企業の規模にかかわらず、コストパフォーマンスの高い様々なサービスを全国地域格差なく業界最多の12,600社、会員数735万人※2へ提供し、高い従業員満足度を得ている福利厚生サービスのトップブランドです。

国内外で活動する企業や人々の日常生活や余暇活動をサポートするインフラストラクチャーとしての使命を果たすために、様々な形で人事総務・労務担当者の業務効率化を目指すとともに、従業員エンゲージメントの向上につながるソリューションをこれからもお届けしてまいります。コロナ禍で福利厚生サービスの運用、テレワークへの対応、ニューノーマル時代の団体施策の新たな従業員還元手法にお悩みの担当者の方は、お気軽に資料請求・ご相談ください。

※2 2020年6月1日現在



【企業概要】

■株式会社ラフール ※1

- 所在地：〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-9-5 日進ビル 7階
<https://www.lafool.co.jp/>
- 設立：2011年11月1日
- 資本金：12億2,200万円(資本剰余金を含む)
- 事業内容：メンタルヘルステック事業、スリープテック事業、保育園事業
- 代表者：代表取締役社長 結城 啓太 代表取締役副社長 小梨 明人

■株式会社リロクラブ

- 所在地：〒160-0022 東京都新宿区新宿四丁目 2 番 18 号
TEL:03-3226-0244 FAX:03-3226-0280
<https://www.reloclub.jp/>
- 設立：2001年8月(事業開始:1993年)
- 資本金：100百万円(株式会社リログループ 100%出資)
- 事業内容：
 - ・福利厚生代行サービス事業
 - ・会員向け各種優待・特典代行サービス事業
 - ・シニア向け生活支援サービス事業
- 代表者：代表取締役社長 杉山 新吾

▼リロクラブ会社概要【動画】 116MB/04'07"

<https://www.reloclub.jp/movie/profile/>

▼RELO 総務人事タイムズ <https://www.reloclub.jp/relotimes/>

福利厚生、働き方改革、健康経営、人事・組織開発を通じて、従業員満足度を追求する総務・人事・経営者のための総合情報メディア



《本件に関するお問い合わせ》

株式会社リロクラブ

企画広報マーケティングユニット 企画広報マーケティンググループ

Email: reloclub-pr@relo.jp

広報グループ直通 03-3225-1730